

いのちの言の葉2013

富山県教育委員会平成25年度いのちの教育総合支援事業

「いのちの授業」

南砺市立井口中学校

平成25年6月6日実施

射水市立小杉南中学校(平成25年11月8日)、砺波市立鷹栖小学校(平成26年1月16日実施)でも実施

【いのちの先生】

佐藤 久子先生

・助産師

【授業の概要】

- 1, 思春期の身体、成長の特徴
- 2, いのちの始まり
- 3, 妊娠の成立…奇跡の確率
- 4, 胎児の成長
- 5, 妊婦さんの気持ち
- 6, 生まれてくる仕組み



(お母さんへ)

産んでくれてありがとう。帝王切開は自分のためじゃなくて、子どものために痛いことをしていたと知って、すごいなと思いました。元気に生まれてよかったです。ありがとう。

(お母さんより)

あなたが元気に生まれてくるのを、みんな願っていました。生まれる3か月前から切迫流産で入院していましたが、元気で生まれたときは、本当に嬉しく思いました。みんなの願いで生まれた命、大切にね。



(ママより)

生まれてきてくれて、ありがとう。あなたが生まれて、みんなともしあわせです。このかけがえのない命を十分楽しんで、しあわせに生きてくれることを望みます。

(ママへ)

いろいろ大変でしたが、産んでくれてありがとうございます。生きていだけで素晴らしいということ、今日の命の授業で学びました。これからも、いろいろ大変だと思いますが、温かい目で見守ってください。明日も元気に生きていきます。